

雪がた

—— 豊科病院だより ——



豊科病院広報誌

平成21年11月 1日 発行

発行者 豊科病院広報文化委員会

〒399-8205

長野県安曇野市豊科5777-1

URL <http://shironishi.or.jp/>

豊科病院の理念

自他を問わず人間を愛し、慈しむ心を礎に、病める人、障害を持つ人、悩める人に常に自分の家族に接するように優しく接し、最良の医療・福祉サービスを提供し、地域の人々の要求及び個別的な要求にも応え、地域で人々が快適に生活できるような支援を行う。

秋のイベント『秋祭り』

毎年恒例の当院の秋祭りが、10月10日に開催されました。

今年は、新型インフルエンザが流行していることもあり、感染を予防するため、病棟毎で秋祭りを開催することになりました。この秋祭りは、秋祭り実行委員と作業療法士が協力して何度も企画を練り、職員一丸となって準備してきたイベントです。

A B病棟は、割り箸鉄砲を使った射的を行い、6種類のケーキの争奪戦を繰り広げました。射的は子供の頃に皆さん経験されているのか、楽しそうに笑みを浮かべながらも、集中した表情で的を狙っていました。自ら獲得されたケーキということもあり、皆さん美味しそうに召し上がりました。

C病棟では、職員による天才バカボンのキャラクターやメイドの仮装バールンアートの余興などが披露されました。また、患者さんが参加された炭坑節の踊りや魚つりゲームも大好評であり、魚つりゲームでは、釣った魚の大きさや数を患者さん同士で競われ、歓声があがっていました。釣った魚は病棟の壁に飾られ、秋祭りが終了した後も余韻を楽しめる趣向を凝らした企画でした。

D病棟では、本格的な衣装や化粧を施した仮装大会が

開催されました。患者さん、職員、それぞれ普段とは違う姿に大変身し、ザ・ピーナッツ、桃太郎一行、浦島太郎一行、水戸黄門一行、銭形平次、遠山の金さん…など、多彩な人物になりました。演劇が披露され、会場からは、笑い声や声援が飛び交っていました。

そして秋祭りのフィナーレに、各病棟共通企画として、患者さんがお神輿を担いでお祭り会場を練り歩きました。

秋祭りは短時間でしたが、どの病棟も賑やかな雰囲気になりました。普段の病棟ではみられない患者さんの笑顔が見られました。

今後も今回のような、多職種が協力し、アイデアを出し合った魅力ある行事を企画していきたいと思えます。



お神輿を担いで練り歩き



関連施設だより

グループホーム小旅行

10月27日、グループホーム第1飛鳥荘と第2飛鳥荘は、諏訪方面へ秋の合同小旅行へ行ってきました。この旅行は、各荘に入居されているメンバーさんが幹事となり、企画運営されたものです。

まず、諏訪湖畔の散策。原田泰治美術館に入館されたり、湖のほとりでもコーヒードリンクされたりと、自由に過ごされました。昼食を挟み、午後は諏訪大社下社秋宮への参拝。神楽殿の大しめ縄の重さは1トンあるとのこと。重量感に驚き、また境内に天を突くように祀られている御柱は、御柱の中で最も太く、両者の迫力に圧倒されました。

次に諏訪大社下社春宮へ移動し、今



諏訪大社下社秋宮 神楽殿



神楽殿 大しめ縄



万治の石仏(高さはなんと2.6m!!)

このようにいわれのある石仏ですが、お参りには独特の作法があります。それは①正面でまよすおさまりをいいたす。②正面に戻り「おんすおさまりました」と一礼する。メンバーさんと職員は、その作法に従いお参りをいたしました。

● 饅頭についてのお問い合わせ先
 【安曇野市ひめこぶしの家】
 住所…安曇野市豊科4149
 電話…0263-72-8553

● おやきについてのお問い合わせ先
 【れんげの家】
 住所…安曇野市豊科5126-1
 電話…0263-72-7170

たちです。

丁度紅葉の時期も重なり、メンバーさんから「京都の山奥みたい」というコメントが飛び出るほど、風情のある場所にひっそりたたずんでいる石仏でした。この石仏の由来は、万治3年(1660年)、春宮に石の大鳥居を作るために石材としてノミを入れたところ、その傷口から血が出てきたため、石工達は作業をやめた。その石工が夢枕に良質の石材がある場所を告げられ、無事に石の鳥居は完成した。』というもの、丁度今年11月に3500年祭りが開催されます。

このようにいわれのある石仏ですが、お参りには独特の作法があります。それは①正面でまよすおさまり

福祉2施設 出張販売

9月1日と2日、当院1階ホールにて、2日連続で饅頭とおやきが販売されました。

1日に饅頭を販売されたのは、地域活動支援センター「安曇野市ひめこぶしの家」さん。平成20年10月より、定期的に院内にて販売をされています。1個100円の饅頭を、今回は75個用意されましたが、その評判は院内でも定着しているのか、10分程度で完売。

翌2日におやきの販売をされたのは、就労継続支援B型事業所「れんげの家」さん。れんげの家さんは、当院内での販売は今回が初めてにもかかわらず、1個150円のおやき1000個をこちらも完売されました。10月28日に

ますよつに』と心で念じる。②石仏の周りを願い事を心で唱えながら時計



おやきの販売風景

は、再びれんげの家さんが、おやきとケーキを販売されましたが、前回の反響もありリピーターも多く、写真の通り賑わい1階ホールになりました。

両施設とも、通常は地域のイベントやドライブインなどで販売されていますが、施設と医療の連携をコンセプトに、今後も当院内で販売をしていただく予定です。

院内研修会報告

10月21日と28日の2日間、院内行動制限審査委員会が主催する職員研修会が開催されました。この研修は、入院されている患者さんが、入院生活上経験する可能性のある行動面の制約を職員も体験してみよう、といった目的で企画されました。

研修の内容は2部構成となっており、第1部は法律の知識を学ぶ研修で、第2部は実際に体験する研修です。

第1部では、日頃聞きなれない法律用語に四苦八苦しながらも、医療に携わる者として最も重要な法律をしつかり頭に入れるために必死で勉強しました。

第2部では患者さんの目線で体験学習をしました。通常では経験しないような状況の中で、参加した職員は真剣な面持ちで感想を口にしていました。

1部、2部を通し、得られた貴重な経験を、今後のより良い医療環境の提供に活かしていけるよう参加者一同気持ちを引き締めました。



外来 医師担当表

平成21年 11月現在

曜日	月	火	水	木	金	土
精神科	なかざわ ちとお 中澤 知遠 医師	にしぎと よしあき 西里 吉昭 医師	ごみぶち みつり 五味洸 満徳 医師	ごみぶち みつり 五味洸 満徳 OR なかざわ ちとお 中澤 知遠 医師	なかざわ ちとお 中澤 知遠 医師	ごみぶち みつり 五味洸 満徳 医師
内科	信州大学 第一内科 医師	はがけいすけ 芳賀 敬介 医師	休 診	はがけいすけ 芳賀 敬介 医師	はがけいすけ 芳賀 敬介 医師	はがけいすけ 芳賀 敬介 医師

- ◎ 受付時間 午前 8:00～午前 12:00
- ◎ 診療時間 午前 9:00～終了まで
- ※ 午後は全科**休診**となります。
- ※ 日曜・祝日は全科**休診**となります。
- ※ 精神科木曜日の担当医は、週ごとに変更となります。

※ご不明な点等は、受付へご確認下さい。

お問い合わせ先 電話 0263-72-8400



～・編集後記・～

皆さんは紅葉狩りには行かれましたか？今年の紅葉は“紅”が鮮やかで、比較的葉っぱも長持ちしているとのこと。先日松本市内を歩いていた時に、街中の生垣が真っ赤に紅葉しており意外なところで目を楽しませてくれました。一方で、犀川には白鳥が飛来し、アルプスは白い衣をまとい、着々と冬の足音が近づいてきているようです。

そんな中、新型インフルエンザが依然勢力を増しつつ、身近に迫りつつあるようです。季節の変わり目でもあり、皆様体調管理には十分にご注意ください。

※表題「雪がた」について 春から夏にかけて北アルプスでは様々な雪形が見られ、当院からは常念岳の常念坊や、蝶ヶ岳の蝶などの雪形を正面に望むことが出来ます。雪形が季節の変化に合わせて融けるように、患者様の病も融ける・・・表題にはそんな願いが込められています。

また、表題の写真は当院屋上から撮影しました。